

平成27年10月6日
多摩都市モノレール株式会社

新たに立飛駅南口改札が完成しました！
内覧会：10月15日（木）13時～14時
供用開始：同日 15時～
～ご来場お待ちしております～

多摩都市モノレール株式会社（本社：東京都立川市、社長：河島 均）は、平成26年11月から、立飛駅の隣接地で建設中の「(仮称)ららぽーと立川立飛」により見込まれる利用者増に対応するため、当社初となる本格的な駅舎改修工事を進めてまいりました。

このたび、平成27年10月15日（木）15時から新たに南口改札を供用開始いたしますのでお知らせします。

また、供用開始に先立ち、下記のとおり南口の内覧会を開催します。周辺地域や施設との繋がりを大事に、多摩都市モノレールの「はじまりの地」という立飛由来のストーリーが感じられる装飾も施しましたので、ぜひご覧ください。

記

1 立飛駅の改修概要

- ・立飛横断橋に直結するコンコースを整備
- ・駅南側に新改札口やエスカレーター・階段を増設
- ・トイレのバリアフリー化や照明設備のLED化
- ・多摩モノレールの歴史や立飛由来のストーリーが感じられる装飾

※詳細は別紙をご覧ください。

2 内覧会

- (1) 日時：平成27年10月15日（木）13：00から14：00まで
- (2) 記念品贈呈：先着100名様に「記念品」をプレゼントいたします。
- (3) 受付場所：南口改札付近(案内図をご参照ください)

※内覧会開催中は北口と南口とが仕切られています。多摩モノレールでご来場の方は、一旦北口改札を出て、南口改札へお越しいただきますようお願いいたします。

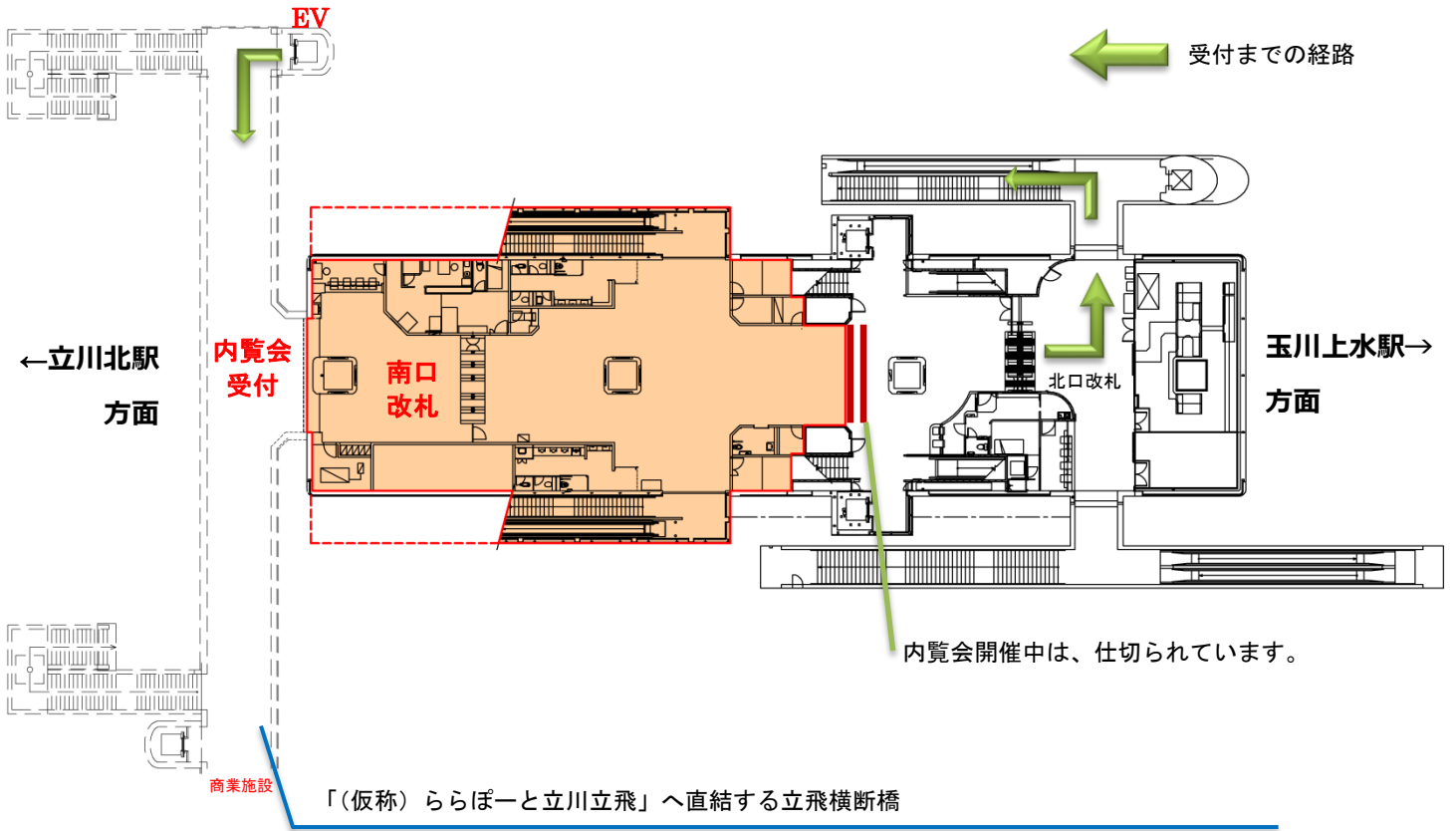
【お問合せ先】

多摩都市モノレール株式会社 総務部総務課

TEL：042-526-7800（平日9時00分～17時45分）

【内覧会案内図】

コンコース階平面図



改修範囲
※照明の更新は駅舎内の全範囲

南口改札の新設

南口改札と立飛横断橋を接続し、「(仮称)ららぽーと立川立飛」などの周辺開発エリアへのアクセスが便利になります。



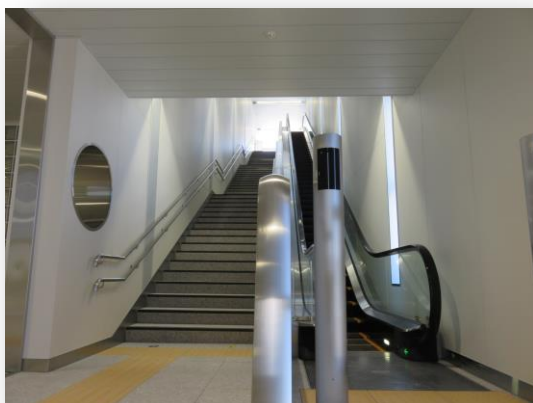
コンコース

コンコースを改修し、壁には装飾ガラスを設置し、お客様が楽しめるようになっています。



階段・エスカレーター

コンコースとホームを結ぶ階段及びエスカレーターを増設し、乗降の混雑を緩和します。



トイレのバリアフリー化

オストメイト対応、簡易型多機能トイレ設置により、バリアフリー機能を向上させるとともに温式便座を導入しています。



多摩モノレールの「はじまりの地」と立飛

立飛駅は、南は多摩センターから北は上北台までのモノレール全線で使用されているP C（プレストレストコンクリート）軌道桁の製作場があったことから、まさに多摩都市モノレールの「はじまりの地」となります。

コンコース内の装飾ガラスには、建設当時（平成8～10年頃）の写真が展示されています。現在の状況と比べてモノレールの開通により発展してきた沿線各地の様子をご覧ください。



PC 軌道桁製作場 モールド台車回転装置